

作業計画と実績

2018年1月23日現在

月日	曜日	予定 (1/10週間予定表より)	実績
1月8日	月		
1月9日	火	・Area PADLES取外し作業	・Area PADLES取外し作業
1月10日	水	・NREP船外搬出および設置	・NREP船外搬出および設置
1月11日	木	Two-Phase Flow 実験	Two-Phase Flow 実験
1月12日	金	Two-Phase Flow 実験	Two-Phase Flow 実験
1月13日	土		
1月14日	日		

日付は日本時間

- 略語
- LT PCG: 低温高品質タンパク質結晶生成実験
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Two-Phase Flow: 沸騰・二相流体ループを用いた気液界面形成と熱伝達特性
(代表研究者: 大田治彦 九州大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置
 - NREP: 米国NanoRacks社の船外プラットフォーム(「きぼう」船外実験プラットフォームに設置)

作業計画と実績

2018年1月23日現在

月日	曜日	予定 (1/10週間予定表より)	実績
1月15日	月	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[継続実施中]</div> <ul style="list-style-type: none"> ○船内利用 ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">Two-Phase Flow 実験</div> <ul style="list-style-type: none"> ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション(SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視(MAXI) ・簡易曝露実験 装置(ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[継続実施中]</div> <ul style="list-style-type: none"> ○船内利用 ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;">Two-Phase Flow 実験</div> <ul style="list-style-type: none"> ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション(SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視(MAXI) ・簡易曝露実験 装置(ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)
1月16日	火		
1月17日	水		
1月18日	木		
1月19日	金		
1月20日	土		
1月21日	日		

日付は日本時間

略語

- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Two-Phase Flow: 沸騰・二相流体ループを用いた気液界面形成と熱伝達特性
(代表研究者: 大田治彦 九州大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置